



公益財団法人 長崎平和推進協会
<https://www.peace-wing-n.or.jp>

- 76回目の夏
- 私たち、頑張りました！ -令和3年度 青少年ピースフォーラム開催報告
- 「市民のつどい」を開催します
- 写真を探しています ■県外原爆・平和展を開催しました
- 長崎平和音楽祭が開催されました
- 令和3年度 アジア青年平和交流事業 認定団体が決まりました ■来訪者コーナー
- 会員の広場 ■TOPICS! (会員特典追加のご案内 ほか)



青少年ピースボランティアらによる「千羽鶴」の合唱動画を作成しました(詳細は5ページ)

76回目の夏



長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典

8月9日、被爆76周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が平和公園で執り行われました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のために人数が制限され、約500人が参加しました。

田上市長による「長崎平和宣言」では、冒頭、当協会継承部会にも所属していた故・小崎登明さん（令和3年4月、93歳で逝去）の手記を引用し、「原爆の地獄を生き延びた私たちは、核兵器の無い平和を確認してから、死にたい」との被爆者の願いを伝えました。

過去最高齢の被爆者代表として「平和への誓い」を述べた岡信子さん（92歳）は、長年語らなかつた自らの被爆体験を交えて当時を振り返り、「被爆者は命ある限り語り継ぎ、核兵器廃絶と平和を訴え続けていくこと」を誓いました。

青少年ピースボランティアは、式典会場の平和公園で参加者に水やおしぼりを渡し、屋内会場の原爆資料館内では場内誘導を行うなど、式典の開催に協力しました。

長崎平和宣言は、
長崎市のウェブサイトで
全文をご覧ください



追悼平和祈念館から 特別番組が 放送されました



追悼平和祈念館の交流ラウンジから、長崎国際テレビの特別番組として、ジャーナリストの池上彰さんの解説と共に、平和祈念式典の様子が伝えられました。番組では「継承活動」にも目を向け、当協会の継承部会員だった和田耕一さん（令和3年7月、94歳で逝去）らの活動も紹介されました。

なお「長崎平和宣言」で引用された故・小崎登明さんをはじめとする4人の被爆者の体験記などを紹介する企画展を、追悼平和祈念館で開催予定です。

第11回体験記企画展「浦上の記憶」

期間：11月19日（金）～11月28日（日）

場所：追悼平和祈念館 交流ラウンジ

※詳しくは追悼平和祈念館 ☎095-814-0055

へお尋ねください





被爆76年 ナガサキ原爆写真展

7月21〜26日、長崎市立図書館多目的ホールで「被爆76年 ナガサキ原爆写真展」を開催しました。

写真資料調査部会が主催するこの写真展は、当初、被爆75周年を記念して昨年7月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、一年間延期しての実施となりました。

今回は、東京大学の庭田杏珠氏、渡邊英徳教授の協力を得て、被爆前の広島、被爆後の長崎で撮影されたモノクロ写真をA-技術と戦争体験者との対話・資料を基にカラー化した10点の他、米国国立公文書館所蔵の未公開写真、大型パノラマ写真など合計約40点を展示しました。

長崎市立図書館は日頃から来館者が多い場所であり、また夏休みと連休期間にも重なったことから、期間中、子ども連れのご家族など約700人の方々にご来場いただきました。

来場者は添えられた説明を読んで写真を見直したり、部会員に質問したりするなど熱心にご覧になっていました。また被爆前後の長崎を撮影した航空写真や大型パノラマ写真の前では、自分や家族が被爆した場所を探す方や、香焼島の写真の前で「戦後、この辺りを毎日通っていた。懐かしい」と話される方もいらっしゃいました。

ご来場

ありがとうございました！

写真資料調査部会一同

●寄せられた感想等のご紹介●

- ・長崎の町の歴史が見える形で理解できた。
- ・大パノラマ写真は、長崎全体の被災状況が一目で分かり驚きました。
- ・カラーになっていると全然違った。小学生を連れて原爆の話をする事ができて、とても良い機会になった。
- ・カラーになることで、中の方々を身近に、リアルに感じました。
- ・見たことのない写真があり、改めて見直す写真も良かった。
- ・1945.8.9を境に街並みが大きく変わり、人々の生活がこの中にあることが、ひしひしと伝わってきました。
- ・事実を知り、学ぶことから始まる。





私たち、頑張りました！

令和3年度 青少年ピースフォーラム開催報告

8月8・9日の2日間、青少年ピースフォーラムを開催しました。例年、長崎市に全国自治体の青少年が集まって交流を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、昨年度に引き続き、オンラインでの実施となりました。

今回は11月に日程を変更しましたが、今回はこれまでどおり8月に、青少年ピースボランティアが進行を務めながら開催しました。全国18自治体から約200人がリモート参加し、継承部会員の奥村アヤ子さんによる被爆体験講話や原爆の実相について学ぶ平和学習、グループ毎の意見交換などを行いました。

1日目の平和学習では、原爆資料館内の展示品や爆心地周辺について、動画やスライドを用いながら紹介しました。また長崎大学医学部や山王神社からライブ配信する予定でしたが、あいにくフォーラム開始直前から雨が降り出したため、城山小学校以外は事前収録映像での碑めぐり案内となりました。

2日目に行われた意見交換では、「平和に過ごすため私にできること」などをテーマに話し合われ、戦争等の歴史を学ぶ他、相手の気持ちを考えて行動する、などの意見が出されました。

締めくくりとして、青少年ピースボランティアらによる「千羽鶴」合唱動画が流されました。

また参加者には、修了証書の他、青少年ピースボランティアがメッセージを書いたオリジナルカードが送られました。

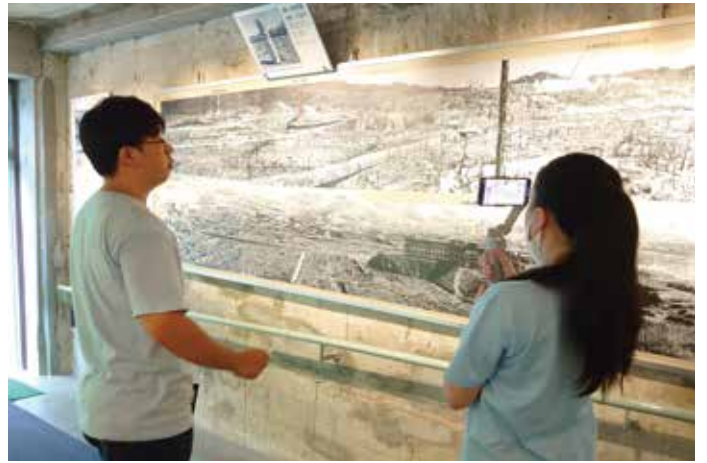
私は今回初めてピースフォーラムに参加し、司会をやらせていただきました。なかなかメンバー全員で揃うことが出来ず、不安でしたが、本番は周りの方々にサポートしていただき、おかげで大きなミスすることなく終えることが出来てほっとしています。意見交換会では、新しい発見が多くあり、改めて自分に何が出来るかを良く考える機会になりました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。(安達千紘)

私は青少年ピースフォーラム2日目で全体司会を担当させていただきました。正直なところ、慣れないオンライン開催ということもあり、本番開始直前まで不安で仕方ありませんでしたが、いざ始めるとピースボランティアの先輩でもある、江崎さんのサポートもあり、楽しく進行することができました。今回のフォーラムで得たものを次の活動に活かしていきたいと考えています。
やすいえ
(保家廉太郎)

司会の二人に 聞きました

総合司会も青少年ピースボランティアの4人が担当しました。その中で、初めて青少年ピースフォーラムに参加した2人に感想を伺いました。





●参加者からの感想等のご紹介●

- ・平和は実現させるものではなく、実現を目指すもの
だということに気がつけた。被爆者の方のお話、それ
に基づく様々な学習でそれらを学ぶことができた。
私が世界平和を実現させることは難しいけれど自分
の中で何かを変えたいと思う。 (高校1年生)
- ・他県の人と同じ視点で見て議論するというのは初
めてでとても新鮮だった。クラスメイトと話をす
るとどうしても気恥ずかしさが出てしまうが、知ら
ないメンバーだからこそ、気兼ねなく話し合えた。
長崎では、8月9日には必ず登校して黙祷するとい
うことにびっくりした。 (高校1年生)
- ・皆の意見が合わさって新しい意見が生まれたとき
は、話し合いつて凄
いなと思いました。少
しの話し合いでより平
和な世界に近づく方
法ができたからです。
(中学2年生)



▲藤沢市での受講の様子

青少年ピースフォーラム プログラム

★1日目(8月8日)

開会行事

- ・開会宣言
- ・長崎市長挨拶
- ・被爆体験講話(奥村アヤ子氏)



平和学習「長崎原爆の実相について学ぶ①」

- ・原爆資料館展示物、被爆建造物等ガイド
- ・碑めぐり案内(一部ライブ配信)

城山小学校、長崎大学医学部、山王神社
オンライン交流会

★2日目(8月9日)

平和祈念式典中継視聴

平和学習

「長崎原爆の実相について学ぶ②」
・紙芝居「城山国民学校の物語」

グループ別意見交換

閉会行事

- ・「千羽鶴」合唱動画
- ・閉会宣言



8月9日に合わせて「千羽鶴」合唱動画を作成

フォーラム閉会行事では、被爆50周年を記念して作られた歌「千羽鶴」の合唱動画を上映しました。コロナ禍で学習会等の活動が制限された青少年ピースボランティアから「皆で何かやろう!」と声が上がりました。それぞれ歌の練習に取り組みました。

集まって歌うことが出来ないため、個々に歌う様子を撮影しました。また歌詞は継承部会員の池田道明さん、三瀬清一朗さん、山脇佳朗さんにそれぞれ書いていただき、約3分半の映像の中にはピースボランティアの活動風景を加えるなど、皆の力を合わせた動画となりました。

この動画は、協会YouTubeでご覧いただけます。



協会 YouTube
二次元コード



上：合唱動画の一場面
下：歌詞を書く池田道明さん



“被爆者が生きた長崎を残したい” 写真を探しています



追悼平和祈念館と長崎大学核兵器
廃絶研究センター（RECNA）では、
「被爆の実相の伝承」のオンライン化・
デジタル化事業を進めるにあたり、被
爆前の長崎の様子が分かる写真を探し
ています。

原爆が投下される前の長崎の街並み
や、長崎の人々が暮らしていた日常の
様子などを撮った写真を収集し、写真
と証言を組み合わせることで、よりリ
アリティのある伝承事業に取り組んで
いく予定です。

詳しくはRECNA（担当・林田
080-8040-3656）へお問い
合わせください。

国連軍縮週間

「市民のつどい」を開催します



当協会では毎年、市民大行進に合
わせて「市民のつどい」を開催して
います。

新型コロナウイルス感染症の拡大
防止のため、規模縮小となります
が、今年も色々な催しを予定してい
ます。

ぜひ、お越しください。

日時 10月30日（土） 10時～13時
場所 原爆資料館前 階段下広場
内容 被爆者ビデオの上映
写真パネル等の展示
平和推進協会コーナー 他

※雨天時は中止します

心と魂が寄り添い響き合うコンサート 長崎平和音楽祭が開催されました



8月1日、原爆資料館ホールで反核・
平和を訴える「長崎平和音楽祭」が
開催されました。今年で36回を数え
ます。

今回は、平和への願いが込められた
オリジナルバレエが披露された後、継
承部会に所属していた故・渡邊司さん
（平成23年8月逝去）を長年支えた奥
様・渡邊妙子さんが、お互いの被爆体
験や、司さんがずっと伝えてきた思い
などを語りました。

また当協会の音楽部会に所属するメ
ンバーらが長崎に関する曲メドレーや
千羽鶴などを合唱した他、最後は来場
者も一緒になって「長崎の鐘」を合唱
しました。

全国45都道府県を巡回！ 県外原爆・平和展を開催しました



県外の方々に原爆の悲惨さや平和の
大切さを伝える「県外原爆・平和展」
は、平成6年度から行っています。

今年度は富山県高岡市、鳥取県鳥取
市・倉吉市で開催し、これで長崎・広
島を除く全45都道府県を巡回しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡
大防止のため、被爆体験講話など一部
予定を中止しましたが、写真パネルの
展示やDVDを上映し、高岡市では写
真資料調査部会員が展示解説を行いま
した。来場者からは「長崎の資料を見
る機会がなかったので良い展示会だっ
た」との感想が寄せられました。

（県外原爆・平和展は、長崎市からの受託事業です）

来訪者コーナー



ボランティア研修生
楠野 さくらさん (左)
中村 華子さん (右)

国際基督教大学の楠野さん、中村さんが、当協会では原爆・平和の研修を受講しました。大学の教育プログラム「サービスマーケティング」の一環として7～8月の約1カ月間、長崎市に滞在した二人は、原爆・平和について様々な研修を受講し、8月8・9日の青少年ピースフォーラムにも参加しました。

研修を終えた二人は「先人の並々ならぬ努力の上に今の平和があることに感謝し、一若者として今後は平和活動に従事していきたいと思います(楠野)」、「被爆者の方々、平和活動を行う同世代の若者などとの交流を通じて得た学びや気付きは多く、何よりも自分の核兵器の廃絶への気持ちが強まりました(中村)」と感想を述べました。

令和3年度 アジア青年平和交流事業 認定団体が決まりました

9月5日、長崎の若者による企画を募集するアジア青年平和交流事業の発表・審査会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、公開形式とせず、1団体ずつが来場しての発表となりました。

今年は4団体から応募があり、それぞれの企画を紹介しました。発表後には審査員による質疑応答が行われ、アドバイスも送られました。

審査の結果、3団体が認定されました。認定団体は3月までの約半年間、それぞれの企画に沿って事業を進めていきます。



認定団体・事業内容

●長崎純心大学 DBS

中国・台湾の大学(長崎純心大学の姉妹校)の学生と、平和をテーマとしてグループでの対話を行う。平和についての考え方、平和を実現するために若者がどのように貢献できるかを話し合い、最終的にはそれぞれの大学生とともに共同宣言の作成を目指す。



●活水高等学校 平和学習部

東京大学渡邊研究室が行っている、被爆者の証言をインターネットで公開する「長崎アーカイブ」と連携して、被爆者が被爆した場所を確認し、その証言を英語に翻訳する。罪のない市民が犠牲になった事実を、日本だけでなく海外の人々にも伝える。



●長崎大学 学生国際 NGO BOAT

貧困地域におけるボランティア活動などを通して、世界の貧困状況について身をもって学ぶとともに、貧困地域の人たちに対してできることを考える。ラオスでのボランティア活動を行う。脱貧困のための活動を行っている団体などとの交流を予定している。



No. 18



お便りをお寄せください!

平和推進協会では、会員の皆様よりお便りを募集します。会報をご覧になってのご意見、ご感想、お便りなど、会員の皆様の声をお寄せください。投稿いただいた声は、広報委員会を経て、「会員の広場」で会報「へいわ」に掲載させていただきます。投稿は300字以内でお願いします。また、匿名の投稿はご遠慮ください。

E-mail : info@peace-wing-n.or.jp
〒852-8117長崎市平野町7-8
長崎平和推進協会「会員の広場」係

継承部会長 伊藤 武治

現在、「コロナ禍で動きも制限され、計画も延期が続いている現状ですが、多くの方々から長崎にお越しいただき、私たちの話を聞いていただけたことが一日も早く来ることを願っています。

「原爆の話は体験者の生の声で聞きたい」と、よく聞きます。つまり、継承部会長(被爆者)の皆さん一人一人の言葉は重要なものです。その自覚をもって健康に留意され、原爆の継承活動にご活躍されることを願っています。

Peace Wing Nagasaki 会員の広場

令和3年度から2年間、継承部長を務めることになりました。思ってもいなかった突然のことで、動揺しました。人望厚い前部会長の後を引き継ぐのはおこがましいことですが、誠心誠意努めていくつもりです。皆様方のご指導とご鞭撻の程、よろしく願っています。



TOPICS! へいわトピックス

会員特典追加のご案内

当協会の「会員特典」に、新しいサービスが追加されました。会員証をご提示いただくと、優待サービスが受けられます。是非、ご利用ください。



- Studio One Nagasaki (長崎市出島町)
証明写真50%オフ
記念写真30%オフ(衣装レンタル無料)
- 御菓子司 松貴堂(長崎市宝栄町・平和町)
購入代金5%オフ

【お問い合わせ先】

長崎平和推進協会 TEL:095-844-9922

「長崎国際平和映画祭」を開催します

原爆の実相を広く知っていただくため、長崎国際平和映画祭を開催します。3本のドキュメンタリー映画上映の他、長崎・広島の被爆者によるトークセッションも開催予定です。

- 長崎国際平和映画祭

開催日:12月19日(日)

場所:原爆資料館ホール

参加方法:事前申込が必要です。

詳しくは追悼平和祈念館ウェブサイトをご確認ください。

【お問い合わせ先】

追悼平和祈念館 TEL:095-814-0055

長崎 祈念館

被爆者健康講話を

YouTubeで公開しています



平成20年度より長崎大学原爆後障害医療研究所と連携し「被爆者健康講話」を開催していましたが、コロナ禍のため、令和2年度は学生へのオンライン開催のみとなりました。

今回、この講話(4回分)を協会YouTubeで公開しました。これまでご来場いただかないと聞けなかったお話をお聞きいただけますので、是非一度、ご覧ください。



Pray for Peace Collectionを

秋月グラントで助成しました

8月9日、松が枝国際ターミナルで行われたファッションショー「Pray for Peace Collection 2021 in 長崎」を秋月グラントで助成しました。

このショーはこれまで広島市で2回行われ、今年、長崎市で初めての開催となりました。長崎原爆資料館等に寄贈された千羽鶴を使用したドレスなど平和を願う衣装を着用したモデルが、ランウェイを歩きました。



世界の核弾頭の数

	ロシア	米国	中国	フランス	英国	パキスタン	インド	イスラエル	北朝鮮	合計
2021年6月1日	6,260	5,550	350	290	225	165	160	90	40	~13,130

長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 提供 <https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/>

寄附者紹介

ありがとうございます

- ◎横瀬 昭幸 (敬称略) 五万円
- ◎吉田 照枝 二万円
- ◎水谷 敦夫 一万円
- ◎小西 慶幸 四,四九〇円
- ◎小川 秀子 三千円
- ◎新納 かおり 三千円
- ◎匿名 三三,五〇〇円

会員数報告

- ◎維持会員 1,056名
- ◎賛助会員 164名
- ◎学生会員 12名

令和3年9月16日現在
賛助会員(団体・法人)の二覧は協会ホームページに掲載しています。
ご支援ご協力誠にありがとうございます。
会員拡大にもご協力をお願いします。

会費納入のお願い

当協会の活動は皆さまの会費に支えられています。

今年度また会費を納めていただけない方は、何卒趣旨をご理解いただき、先にお送りしている払込票により最寄りの郵便局で納入くださいますようお願いいたします。

お支払いいただいた会費は、源泉所得税の税額控除の対象になります。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。事務局長までご連絡ください。